

議案第4号

2022年度事業計画

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

特定非営利活動法人らしん盤

1 事業実施の方針

障害者総合支援法・障害者基本法の精神を遵守し、主として在宅精神障がい者の社会参加、自立、就労を支援していく。利用者の権利擁護と自己決定の尊重を意識して支援していく。行政との連携は勿論、医療機関や他機関・他組織、地域との連携・協働をしながら、よりよいサービスを提供していく。今年は厚生労働省が有給で活動するピアサポーターの育成に関心を持っていることから、あらためて取り組みがはじまることになる。

(1) 障害者総合支援法による「多機能型サービス事業」(事業所名「そよかぜ」)

- ① 就労移行支援 ② 就労継続支援 (B型) ③ 就労定着支援
を継続し、充実していく。

詳細については、サービス事業の事業計画の中で行う。

(2) 新たに、令和5年4月に相談支援事業を立ち上げる。

(3) 地域交流事業

利用者の社会参加の増進、及び生活の場である地域との交流を行うことで、安心して暮らせる場を提供する。特に近年、大きな災害が多発していることから、地域との連携が重要である。

- ② 会報「らしん盤からの手紙」を年2回発行する。
③ 行政(自立支援協議会等)・関係団体やボランティアとの交流・連携を深める。
④ 「軽食喫茶そよかぜ」の運営を通して、地域との交流を深める。(地域の方々の絵画等の展示)
⑤ 各サービス事業を通して、バザーや福祉まつりなどの行事に参加することで社会参加を進めていく。

今年度から、予算については全体の会計報告を行う。地域交流費は管理部門の作業訓練費に計上。

事業工程表も新型コロナの関係で、確実な工程を組めないため、その都度、「らしん盤から手紙」等でお知らせする。